

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成27年12月14日実施＞

第三者委員会

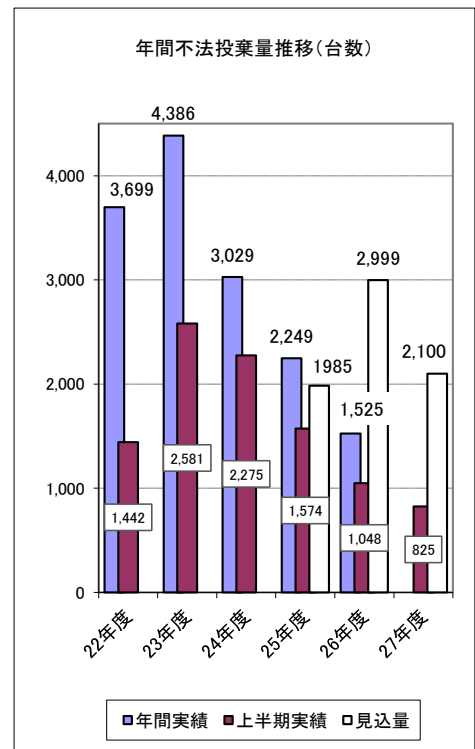
No. 1	都道府県名： 北海道	覚書を締結した市町村等名： 札幌市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 札幌市全域		世帯数※ ¹	885,848	人口：※ ¹	1,913,545					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	防止事業	引渡事業								
H24	実施期間	平成24年2月1日 ～ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年4月1日 ～ 平成24年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・監視カメラの設置 ・のぼり旗の作成と設置 ・夜間監視パトロールの実施 ・ステッカーの作成と貼付 			内容	職員が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ～ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年4月1日 ～ 平成25年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・のぼり旗の作成と設置 ・夜間監視パトロールの実施 ・ステッカーの作成と貼付 			内容	職員が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
H26	実施期間	平成26年2月1日 ～ 平成27年1月31日			実施期間	平成26年4月1日 ～ 平成26年6月30日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・のぼり旗の作成と設置 ・夜間監視パトロールの実施 ・ステッカーの作成と貼付 			内容	職員が回収し、各清掃事務所で保管後、委託業者が指定引取場所に輸送する。				
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H24	引渡事業の実績（台）	0	651	11	82	54	798			
H25	引渡事業の実績（台）	2	827	36	115	76	1,056			
H26	引渡事業の実績（台）	6	552	28	91	72	749			
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計		
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H24	※ ² ①確定上限額（千円）	4,496	8,699	55	13,250	550	2,694	3,244	16,494	
	②事業に要した費用（千円）	4,008	6,065	50	10,122	134	2,128	2,262	12,384	
	交付した助成額（千円）				5,061	134	2,128	2,262	7,323	
H25	※ ² ①確定上限額（千円）	4,258	8,724	55	13,037	536	3,441	3,977	17,014	
	②事業に要した費用（千円）	519	8,188	55	8,761	331	2,893	3,224	11,985	
	交付した助成額（千円）				4,381	331	2,893	3,224	7,605	
H26	※ ² ①確定上限額（千円）	567	9,405	57	14,029	540	2,794	3,334	17,363	
	②事業に要した費用（千円）	524	8,964	56	9,544	265	2,090	2,354	11,898	
	交付した助成額（千円）				4,772	265	2,090	2,354	7,126	

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

- イ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況
平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量3,699台に対する平成25年度の見込み削減率を46.3%（年間不法投棄発見量1,985台）と見込んでいたが、同発見量は2,249台で、平成22年度に対し39.2%減となった。
- ロ. 平成25年度事業による平成26年度見込み達成状況
平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量4,386台に対する平成26年度の見込み削減率を31.6%（年間不法投棄発見量2,999台）と見込んでいたが、同発見量は1,525台で、平成23年度に対して65.2%減となった。
- ハ. 平成26年度事業による平成27年度見込み状況
平成26年度事業実施による成果として、平成24年度の特定廃棄物の不法投棄発見量3,029台に対する平成27年度の見込み削減率を30.7%（年間不法投棄発見量2,100台）と見込んでいる。
平成27年度の見込み量は4～9月度までの半期実績では825台となっており、平成24年度の同期間の実績に対して63.7%減となっている。
- 二. 平成22年度以降の推移状況
平成23年度は増加したが、概ね減少傾向である。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

- イ. 平成24年度事業
- ①防止事業について
- ・監視カメラの設置（12台）
 - ・のぼり旗の作成と設置（繰越在庫1,000枚、作成1,000枚、設置1,400枚）
 - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
 - ・ステッカーの作成と貼付（繰越在庫200枚、作成455枚、貼付555枚）
- ②引渡事業について
6月に798台を引渡した。
- ロ. 平成25年度事業
- ①防止事業について
- ・のぼり旗の作成と設置（繰越在庫600枚、作成1,000枚、設置1,490枚）
 - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
 - ・ステッカーの作成と貼付（繰越在庫100枚、作成500枚、貼付520枚）
- ②引渡事業について
6月に1,056台を引渡した。
- ハ. 平成26年度事業
- ①防止事業について
- ・のぼり旗の作成と設置（繰越在庫110枚、作成1,000枚、設置881枚）
 - ・夜間監視パトロールの実施（2名、214回）
 - ・ステッカーの作成と貼付（繰越在庫80枚、作成500枚、貼付420枚）
- ②引渡事業について
6月に749台を引渡した。

III. 事業の評価等

平成24年度、両事業は概ね計画通り実施された。
平成25年度、実績報告書によると、監視カメラ2台の購入を計画していたが予算がつかなかったため、新規に購入せず、既存の監視カメラを利用することに重点を置いて取り組んだとのことである。
平成26年度、両事業は概ね計画通り実施された。
平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込みは未達成であった。
平成25年度事業実施の結果として、平成26年度不法投棄削減見込みを達成した。